

子ども・子育て支援事業計画の作成に向けたニーズ調査について(中間報告, 未就学児のみ)

資料8

問1 住まいの地区

項目	度数	構成比
古河第一小学校区	34	4.5%
古河第二小学校区	45	5.9%
古河第三小学校区	37	4.9%
古河第四小学校区	34	4.5%
古河第五小学校区	15	2.0%
古河第六小学校区	46	6.0%
古河第七小学校区	29	3.8%
釈迦小学校区	13	1.7%
下大野小学校区	28	3.7%
上辺見小学校区	40	5.2%
小堤小学校区	18	2.4%
上大野小学校区	5	0.7%
駒羽根小学校区	20	2.6%
西牛谷小学校区	23	3.0%
水海小学校区	16	2.1%
下辺見小学校区	40	5.2%
中央小学校区	38	5.0%
諸川小学校区	55	7.2%
駒込小学校区	13	1.7%
大和田小学校区	5	0.7%
八俣小学校区	62	8.1%
名崎小学校区	77	10.1%
仁連小学校区	24	3.1%
無回答	45	5.9%
計	762	100.0%

問2 宛名のお子さんの生年月

項目	度数	構成比
0歳 (平成25年4月～平成26年3月生まれ)	28	3.7%
1歳 (平成24年4月～平成25年3月生まれ)	58	7.6%
2歳 (平成23年4月～平成24年3月生まれ)	123	16.1%
3歳 (平成22年4月～平成23年3月生まれ)	149	19.6%
4歳 (平成21年4月～平成22年3月生まれ)	117	15.4%
5歳 (平成20年4月～平成21年3月生まれ)	131	17.2%
6歳 (平成19年4月～平成20年3月生まれ)	144	18.9%
7歳 (平成18年4月～平成19年3月生まれ)	1	0.1%
6歳 (平成17年4月～平成18年3月生まれ)	1	0.1%
無回答	10	1.3%
計	762	100.0%

問3 宛名のお子さんのきょうだいの人数。宛名のお子さんを含めた人数で記入。2人以上の子は、末子の生年月を記入。

きょうだいの人数	度数	構成比
1人	236	31.0%
2人	361	47.4%
3人	129	16.9%
4人	28	3.7%
5人	1	0.1%
6人	1	0.1%
無回答	6	0.8%
計	762	100.0%

問4 調査票にご回答者はどなたですか(宛名のお子さんからみた関係)

項目	度数	構成比
母親	646	85.4%
父親	106	14.0%
その他	4	0.5%
計	756	100.0%

問5 調査票回答者の配偶関係

項目	度数	構成比
配偶者(夫または妻)がいる	688	90.3%
配偶者(夫または妻)はいない	69	9.1%
無回答	5	0.7%
計	762	100.0%

問6 宛名の子の子育て(教育を含む)を主に行っているのは(子からみた関係)

項目	度数	構成比
父母ともに	347	45.5%
主に母親	386	50.7%
主に父親	4	0.5%
主に祖父母(おじいちゃん・おばあちゃん)	16	2.1%
その他	4	0.5%
無回答	5	0.7%
計	762	99.3%

問7 宛名の子の子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方(子さんからみた関係)

(複数回答)

項目	度数	構成比
父母ともに	391	51.3%
母親	254	33.3%
父親	25	3.3%
主に祖父母(おじいちゃん・おばあちゃん)	282	37.0%
幼稚園	243	31.9%
保育所	252	33.1%
認定こども園	3	0.4%
その他	23	3.0%
無回答	7	0.9%
回答計	1,480	
計	762	

問8 宛名の子の子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境すべて

(複数回答)

項目	度数	構成比
家庭	712	93.4%
地域	155	20.3%
幼稚園	323	42.4%
保育所	289	37.9%
認定こども園	16	2.1%
その他	12	1.6%
無回答	9	1.2%
回答計	1,516	
計	762	

問9 日頃、宛名の子をみてもらえる親族・知人はいますか

(複数回答)

項目	度数	構成比
日常的に祖父母(おじいちゃん・おばあちゃん)等の親族にみてもらえる	302	39.6%
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	441	57.9%
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	9	1.2%
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	77	10.1%
いずれもない	62	8.1%
無回答	28	3.7%
回答計	919	
計	762	

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方。祖父母等の親族に子をみてもらっている状況

(複数回答)

項目	度数	構成比
祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく安心して子どもをみてもらえる	374	58.2%
祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	110	17.1%
祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	97	15.1%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	258	40.1%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	55	8.6%
その他	17	2.6%
無回答	2	0.3%
回答計	913	
回答者数	643	
非該当	119	
計	762	

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況。

(複数回答)

項目	度数	構成比
友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	39	47.6%
友人・知人の身体的負担が大きく心配である	9	11.0%
友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	16	19.5%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	42	51.2%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	4	4.9%
その他	4	4.9%
無回答	2	2.4%
回答計	116	
回答者数	82	
非該当	680	
計	762	

問10 宛名の子の子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人。また、相談できる場所がありますか。

(複数回答)

項目	度数	構成比
いる／ある	639	83.9%
いない／ない	31	4.1%
無回答	92	12.1%
計	762	100.0%

問10-1 問10で「1.いる／ある」に○をつけた方。子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。

(複数回答)

項目	度数	構成比
祖父母(おじいちゃん・おばあちゃん)等の親族	556	87.0%
友人や知人	493	77.2%
近所の人	87	13.6%
子育て支援施設(児童館等)・NPO	55	8.6%
保健所・保健センター	14	2.2%
保育士	167	26.1%
幼稚園教諭	128	20.0%
民生委員・児童委員	0	0.0%
かかりつけの医師	58	9.1%
自治体の子育て関連担当窓口	14	2.2%
その他	19	3.0%
無回答	0	0.0%
回答計	1,591	
回答者数	639	
非該当	123	
計	762	

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)

項目	(1)母親		(2)父親	
	度数	構成比	度数	構成比
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	182	23.9%	641	84.1%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	32	4.2%	3	0.4%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	232	30.4%	0	0.0%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	12	1.6%	0	0.0%
以前(学校卒業以降)は就労していたが、現在は就労していない	270	35.4%	5	0.7%
これまで就労したことがない	20	2.6%	0	0.0%
無回答	14	1.8%	113	14.8%
計	762	100.0%	762	100.0%

問13 問12の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方。

フルタイムへの転換希望はありますか。

項目	(1)母親		(2)父親	
	度数	構成比	度数	構成比
フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	11	4.5%	0	0.0%
フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	80	32.8%	0	0.0%
パート・アルバイト等(「フルタイム以外」)の就労を続けることを希望	108	44.3%	0	0.0%
パート・アルバイト等(「フルタイム以外」)をやめて子育てや家事に専念したい	5	2.0%	0	0.0%
無回答	40	16.4%	0	0.0%
回答計	244		0	
回答者数	244		0	
非該当	518		762	
計	762		762	

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方。

就労予定	(1)母親		(2)父親	
	度数	構成比	度数	構成比
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	48	16.6%	0	0.0%
1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい	116	40.0%	0	0.0%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	91	31.4%	4	80.0%
無回答	35	12.1%	1	20.0%
回答計	290		5	
回答者数	290		5	
非該当	472		757	
計	762		762	

希望する就労形態	(1)母親		(2)父親	
	度数	構成比	度数	構成比
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	5	5.5%	4	100.0%
パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)	76	83.5%	0	0.0%
無回答	157	172.5%	0	0.0%
回答計	238		4	
回答者数	91		4	
非該当	671		758	
計	762		762	

問15 宛名の子は現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。

項目	度数	構成比
利用している	551	72.3%
利用していない	202	26.5%
無回答	9	1.2%
計	762	100.0%

問15-1 問15-1～問15-4は、問15で「1.利用している」に○をつけた方。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。

(複数回答)

項目	度数	構成比
幼稚園(通常の就園時間の利用)	262	47.5%
幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	57	10.3%
認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	243	44.1%
認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	9	1.6%
家庭的保育(保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	1	0.2%
事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	3	0.5%
自治体の認証・認定保育施設(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	6	1.1%
その他の認可外の保育施設	2	0.4%
居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	0	0.0%
ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	5	0.9%
その他	11	2.0%
無回答	4	0.7%
回答計	603	
回答者数	551	
非該当	211	
計	762	

問15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所について。

実施場所	度数	構成比
古河市内	527	95.6%
他の市区町村(県内)	12	2.2%
他の市区町村(県外)	4	0.7%
無回答	8	1.5%
回答計	551	
回答者数	551	
非該当	211	
計	762	

問15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由について。

項目	度数	構成比
子どもの教育や発達のため	389	70.6%
子育て(幼児教育を含む)をしている方が現在働いている	349	63.3%
子育て(幼児教育を含む)をしている方が働く予定がある ／求職中である	23	4.2%
子育て(幼児教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している	5	0.9%
子育て(幼児教育を含む)をしている方が病気や障害がある	5	0.9%
子育て(幼児教育を含む)をしている方が学生である	2	0.4%
その他	9	1.6%
無回答	10	1.8%
回答計	792	
回答者数	551	
非該当	211	
計	762	

問15-5 問15で「2. 利用していない」に○をつけた方。利用していない理由。

(複数回答)

項目	度数	構成比
(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない	102	50.5%
子どもの祖父母(おじいちゃん・おばあちゃん)や親戚の人がみている	26	12.9%
近所の人や父母の友人・知人がみている	1	0.5%
利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	19	9.4%
利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	26	12.9%
利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	4	2.0%
利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	4	2.0%
子どもがまだ小さいため(〇〇歳くらいになったら利用しようと考えている)	103	51.0%
その他	13	6.4%
無回答	2	1.0%
回答計	300	
回答者数	202	
非該当	560	
計	762	

問16 すべての方。現在、利用している、利用していないにかかわらず子の平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業。

(複数回答)

項目	度数	構成比
幼稚園(通常の就園時間の利用)	433	56.8%
幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	189	24.8%
認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	320	42.0%
認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	138	18.1%
小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)	38	5.0%
家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	20	2.6%
事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	55	7.2%
自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	21	2.8%
その他の認可外の保育施設	4	0.5%
居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	23	3.0%
ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	73	9.6%
その他	16	2.1%
無回答	19	2.5%
回答計	1,349	
計	762	

問16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。

場所	度数	構成比
古河市内	712	93.4%
他の市区町村(県内)	10	1.3%
他の市区町村(県外)	12	1.6%
無回答	28	3.7%
計	762	100.0%

問17 宛名の子は、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。

(複数回答)

項目	度数	構成比
地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)	71	9.3%
その他当該自治体で実施している類似の事業	78	10.2%
利用していない	613	80.4%
無回答	31	4.1%
回答計	793	
計	762	

問18 問17のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。

項目	度数	構成比
利用していないが、今後利用したい	188	24.7%
すでに利用しているが今後、利用日数を増やしたい	49	6.4%
新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	477	62.6%
無回答	48	6.3%
計	762	100.0%

問19 事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの

項目	A. 知っている		B. これまでに利用したことがある		C. 今後利用したい	
	度数	構成比	度数	構成比	度数	構成比
<b>【①母親(父親)学級、両親学級、育児学級】</b>						
はい	583	76.5%	335	44.0%	242	31.8%
いいえ	135	17.7%	363	47.6%	417	54.7%
無回答	44	5.8%	64	8.4%	103	13.5%
計	762	100.0%	762	100.0%	762	100.0%
<b>【②保健センターの情報・相談事業】</b>						
はい	452	59.3%	179	23.5%	274	36.0%
いいえ	268	35.2%	497	65.2%	381	50.0%
無回答	42	5.5%	86	11.3%	107	14.0%
計	762	100.0%	762	100.0%	762	100.0%
<b>【③家庭教育に関する学級・講座】</b>						
はい	241	31.6%	64	8.4%	249	32.7%
いいえ	484	63.5%	606	79.5%	411	53.9%
無回答	37	4.9%	92	12.1%	102	13.4%
計	762	100.0%	762	100.0%	762	100.0%
<b>【④教育相談センター・教育相談室】</b>						
はい	279	36.6%	35	4.6%	262	34.4%
いいえ	442	58.0%	632	82.9%	393	51.6%
無回答	41	5.4%	95	12.5%	107	14.0%
計	762	100.0%	762	100.0%	762	100.0%
<b>【⑤保育所の園庭等の開放・親子登園】</b>						
はい	583	76.5%	259	34.0%	275	36.1%
いいえ	136	17.8%	426	55.9%	391	51.3%
無回答	43	5.6%	77	10.1%	96	12.6%
計	762	100.0%	762	100.0%	762	100.0%
<b>【⑤幼稚園の園庭等の開放・親子登園】</b>						
はい	569	74.7%	302	39.6%	323	42.4%
いいえ	145	19.0%	388	50.9%	347	45.5%
無回答	48	6.3%	72	9.4%	92	12.1%
計	762	100.0%	762	100.0%	762	100.0%

【⑥子育ての総合相談窓口】						
はい	398	52.2%	57	7.5%	322	42.3%
いいえ	326	42.8%	616	80.8%	343	45.0%
無回答	38	5.0%	89	11.7%	97	12.7%
計	762	100.0%	762	100.0%	762	100.0%
【⑦自治体発行の子育て支援情報誌】						
はい	248	32.5%	75	9.8%	349	45.8%
いいえ	478	62.7%	592	77.7%	315	41.3%
無回答	36	4.7%	95	12.5%	98	12.9%
計	762	100.0%	762	100.0%	762	100.0%

問20 宛名の子について、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

土曜日	度数	構成比
利用する必要はない	459	60.2%
ほぼ毎週利用したい	56	7.3%
月に1～2回は利用したい	208	27.3%
無回答	39	5.1%
計	762	100.0%

日・祝日	度数	構成比
利用する必要はない	582	76.4%
ほぼ毎週利用したい	10	1.3%
月に1～2回は利用したい	127	16.7%
無回答	43	5.6%
計	762	100.0%

問20-1 問20の(1)もしくは(2)で、「3月に1～2回は利用したい」に○をつけた方。毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。

(複数回答)

項目	度数	構成比
月に数回仕事が入るため	160	65.3%
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	73	29.8%
親族の介護や手伝いが必要なため	2	0.8%
息抜きのため	72	29.4%
その他	29	11.8%
無回答	4	1.6%
回答計	340	
回答者数	245	
非該当	517	
計	762	

問21 「幼稚園」を利用されている方。宛名の子について、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。

長期の休暇期間中	度数	構成比
利用する必要はない	68	24.5%
休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	88	31.8%
休みの期間中、週に数日利用したい	101	36.5%
無回答	20	7.2%
回答者数	277	
非該当	485	
計	762	

問21-1 問21で、「3.週に数日利用したい」に○をつけた方。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。

(複数回答)

項目	度数	構成比
週に数回仕事が入るため	43	42.6%
買い物等の用事をまとめて済ませるため	24	23.8%
親等親族の介護や手伝いが必要なため	2	2.0%
息抜きのため	29	28.7%
その他	21	20.8%
無回答	12	11.9%
回答計	131	
回答者数	101	
非該当	661	
計	762	

問22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問15で1に○をつけた方)。

項目	度数	構成比
あった	398	52.2%
なかった	136	17.8%
無回答	17	2.2%
回答者数	551	
非該当	211	
計	762	

問22-1 宛名の子が病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間にに行った対処方法として当てはまる記号すべてに○

(複数回答)

1年間の対処方法	度数	構成比
父親が休んだ	62	15.6%
母親が休んだ	292	73.4%
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	164	41.2%
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	86	21.6%
病児・病後児の保育を利用した	1	0.3%
ベビーシッターを利用した	0	0.0%
ファミリー・サポート・センターを利用した	0	0.0%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	4	1.0%
その他	11	2.8%
無回答	3	0.8%
回答計	623	
回答者数	398	
非該当	364	
計	762	

問22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

項目	度数	構成比
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	117	39.4%
利用したいとは思わない	177	59.6%
無回答	3	1.0%
回答者数	297	
非該当	465	
計	762	

問22-3 問22-2で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

(複数回答)

項目	度数	構成比
他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業	65	55.6%
小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	90	76.9%
地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)	13	11.1%
その他	3	2.6%
無回答	1	0.9%
回答計	172	
回答者数	117	
非該当	645	
計	762	

問22-4 問22-2で「利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(複数回答)

項目	度数	構成比
病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	124	70.1%
地域の事業の質に不安がある	13	7.3%
地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない	13	7.3%
利用料がかかる・高い	28	15.8%
利用料がわからない	44	24.9%
親が仕事を休んで対応する	100	56.5%
その他	30	16.9%
無回答	4	2.3%
回答計	356	
回答者数	177	
非該当	585	
計	762	

問22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

長期の休暇期間中	度数	構成比
できれば仕事を休んで看たい	128	52.7%
休んで看ることは非常に難しい	63	25.9%
無回答	52	21.4%
回答者数	243	
非該当	519	
計	762	

問22-6 問22-5で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方。そう思われる理由についてすべてに○。

(複数回答)

項目	度数	構成比
子どもの看護を理由に休みがとれない	30	47.6%
自営業なので休めない	3	4.8%
休暇日数が足りないので休めない	12	19.0%
その他	29	46.0%
無回答	0	0.0%
回答計	74	
回答者数	63	
非該当	699	
計	762	

問23 宛名の子について、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業。

項目	度数	構成比
一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで子どもを保育する事業)	38	5.0%
幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	83	10.9%
ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	32	4.2%
夜間養護等事業:トワイライトステイ(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	0	0.0%
ベビーシッター	0	0.0%
幼稚園の2歳時の4月からの通園	7	0.9%
その他	5	0.7%
利用していない	588	77.2%
無回答	24	3.1%
回答者数	777	
計	762	

問23-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(複数回答)

項目	度数	構成比
特に利用する必要がない	462	78.6%
利用したい事業が地域にない	29	4.9%
地域の事業の質に不安がある	15	2.6%
地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	39	6.6%
利用料がかかる・高い	81	13.8%
利用料がわからない	52	8.8%
自分が事業の対象者になるのかわからない	44	7.5%
事業の利用方法(手続等)がわからない	88	15.0%
その他	29	4.9%
無回答	4	0.7%
回答計	843	
回答者数	588	
非該当	174	
計	762	

問24 宛名の子について、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。

項目	度数	構成比
利用したい	125	83.3%
利用する必要はない	14	9.3%
無回答	11	7.3%
回答者数	150	100.0%
非該当	612	
計	762	

(複数回答)

利用した理由	度数	構成比
私用(買い物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	62	41.3%
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	69	46.0%
不定期の就労	62	41.3%
その他	10	6.7%
無回答	27	18.0%
回答計	230	
回答者数	150	
非該当	612	
計	762	

問24-1 問24で「1.利用したい」に○をつけた方。問24の目的で子を預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

(複数回答)

項目	度数	構成比
大規模施設で子どもを預かる事業(例:幼稚園・保育所等)	100	25.6%
小規模施設で子どもを保育する事業(例:地域子育て支援拠点等)	33	8.5%
地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)	38	9.7%
その他	1	0.3%
無回答	1	0.3%
回答数	173	
回答者数	390	
非該当	372	
計	762	

問25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名の子を泊りがけで家族以外に

項目	度数	構成比
あった	2	0.3%
なかった	11	1.4%
無回答	1	0.1%
回答者数	14	
非該当	748	
計	762	

(複数回答)

1年間の対処法	度数	構成比
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	1	50.0%
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	0	0.0%
イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	0	0.0%
仕方なく子どもを同行させた	1	50.0%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	2	
非該当	760	
計	762	

問25-1 その場合の困難度はどの程度。当てはまる番号1つに○。

項目	度数	構成比
非常に困難	0	0.0%
どちらかというと困難	0	0.0%
特に困難ではない	1	50.0%
無回答	1	50.0%
回答計	2	
回答者数	2	
非該当	760	
計	762	

問26 宛名の子について、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたい。

(複数回答)

放課後の過ごし方(低学年)	度数	構成比
自宅	95	34.2%
祖父母(おじいちゃん・おばあちゃん)宅や友人・知人宅	26	9.4%
習い事(ピアノ、サッカー、学習塾など)	67	24.1%
児童館	5	1.8%
放課後子ども教室	6	2.2%
放課後児童クラブ[学童保育]	68	24.5%
保育所や幼稚園が実施している児童クラブ	4	1.4%
ファミリー・サポート・センター	0	0.0%
その他(公民館、公園など)	13	4.7%
無回答	121	43.5%
回答計	405	
回答者数	278	
非該当	484	
計	762	

問27 宛名の子について、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたい。

(複数回答)

放課後の過ごし方(低学年)	度数	構成比
自宅	112	40.3%
祖父母(おじいちゃん・おばあちゃん)宅や友人・知人宅	30	10.8%
習い事(ピアノ、サッカー、学習塾など)	87	31.3%
児童館	1	0.4%
放課後子ども教室	8	2.9%
放課後児童クラブ[学童保育]	47	16.9%
保育所や幼稚園が実施している児童クラブ	2	0.7%
ファミリー・サポート・センター	0	0.0%
その他(公民館、公園など)	14	5.0%
無回答	119	42.8%
回答計	420	
回答者数	278	
非該当	484	
計	762	

問28 問26または問27で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方。宛名の子について、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望。

項目	土曜日		日曜・祝日	
	度数	構成比	度数	構成比
低学年(1～3年生)の間は利用したい	20	27.0%	8	10.8%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	21	28.4%	12	16.2%
利用する必要はない	29	39.2%	50	67.6%
無回答	4	5.4%	4	5.4%
回答者数	74		74	
非該当	688		688	
計	762		762	

問29 宛名の子について、子の夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望。

項目	度数	構成比
低学年(1～3年生)の間は利用したい	50	18.0%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	45	16.2%
利用する必要はない	44	15.8%
無回答	139	50.0%
回答計	278	
回答者数	278	
非該当	484	
計	762	

問30 宛名の子が生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか

育児休業	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
働いていなかった	416	54.6%	7	0.9%
取得した(取得中である)	209	27.4%	13	1.7%
取得していない	120	15.7%	625	82.0%
無回答	17	2.2%	117	15.4%
計	762	100.0%	762	100.0%

(複数回答)

取得していない理由	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	15	12.5%	179	28.6%
仕事が忙しかった	13	10.8%	213	34.1%
(産休後に)仕事に早く復帰したかった	4	3.3%	3	0.5%
仕事に戻るのが難しそうだった	12	10.0%	16	2.6%
昇給・昇格などが遅れそうだった	0	0.0%	26	4.2%
収入減となり、経済的に苦しくなる	6	5.0%	172	27.5%
保育所(園)などに預けることができた	5	4.2%	13	2.1%
配偶者(夫や妻)が育児休業制度を利用した	0	0.0%	116	18.6%
配偶者(夫や妻)が無職、おじいちゃん・おばあちゃん等にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	7	5.8%	247	39.5%
子育てや家事に専念するため退職した	49	40.8%	4	0.6%
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	26	21.7%	90	14.4%
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12	10.0%	9	1.4%
育児休業を取得できることを知らなかった	3	2.5%	21	3.4%
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	3	2.5%	1	0.2%
その他	21	17.5%	48	7.7%
無回答	1	0.8%	20	3.2%
回答計	177		1178	
回答者数	120		625	
非該当	642		137	
計	762		762	

問30-1 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等期間

時間	度数	構成比
育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	201	26.4%
育児休業給付のみ知っていた	229	30.1%
保険料免除のみ知っていた	10	1.3%
育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	289	37.9%
無回答	33	4.3%
計	762	100.0%

問30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

育児休業取得後	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
育児休業取得後、職場に復帰した	163	78.0%	9	69.2%
現在も育児休業中である	24	11.5%	0	0.0%
育児休業中に離職した	12	5.7%	0	0.0%
無回答	10	4.8%	4	30.8%
回答者数	209		13	
非該当	553		749	
計	762		762	

問30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか

時間	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	49	30.1%	0	0.0%
それ以外だった	111	68.1%	8	0.0%
無回答	3	1.8%	1	0.0%
回答者数	163		9	
非該当	599		753	
計	762		762	

問30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方	①母親		②父親	
	度数	構成比	度数	構成比
希望する保育所に入るため	16	19.3%	0	0.0%
配偶者(夫や妻)や家族の希望があったため	5	6.0%	0	0.0%
経済的な理由で早く復帰する必要があるため	28	33.7%	2	33.3%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	27	32.5%	0	0.0%
その他	19	22.9%	1	16.7%
無回答	9	10.8%	3	50.0%
回答計	104		6	
回答者数	83		6	
非該当	679		756	
計	762		762	

(2)希望より遅く復帰した理由	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
希望する保育所に入れなかったため	3	50.0%	0	0.0%
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0	0.0%	0	0.0%
配偶者(夫や妻)や家族の希望があったため	0	0.0%	0	0.0%
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	0	0.0%	0	0.0%
子どもをみてくれる人がいなかったため	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	16.7%	0	0.0%
無回答	2	33.3%	1	100.0%
回答計	6		1	
回答者数	6		1	
非該当	756		761	
計	762		762	

問30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか

短時間勤務制度の利用について	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	43	26.4%	3	33.3%
利用した	61	37.4%	0	0.0%
利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	54	33.1%	2	22.2%
無回答	5	3.1%	4	44.4%
回答者数	163		9	
非該当	599		753	
計	762		762	

問30-8 短時間勤務制度を利用しなかった理由はなんですか。

項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	28	51.9%	2	100.0%
仕事が忙しかった	17	31.5%	2	100.0%
短時間勤務にすると給与が減額される	17	31.5%	0	0.0%
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	1	1.9%	0	0.0%
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0	0.0%	0	0.0%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	2	3.7%	0	0.0%
子育てや家事に専念するため退職した	0	0.0%	0	0.0%
職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	14	25.9%	0	0.0%
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	8	14.8%	0	0.0%
その他	3	5.6%	0	0.0%
無回答	4	7.4%	0	0.0%
回答計	94		4	
回答者数	54		2	
非該当	708		760	
計	762		762	

問30-9 宛名の子が1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。

育児休業中の方の今後の意向	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
1歳になるまで育児休業を取得したい	20	83.3%	0	0.0%
1歳になる前に復帰したい	1	4.2%	0	0.0%
無回答	3	12.5%	0	0.0%
回答者数	24		0	
非該当	738		762	
計	762		762	

問31 子育ての環境や支援への満足度について

項目	度数	構成比
満足度1	54	7.1%
満足度2	111	14.6%
満足度3	212	27.8%
満足度4	54	7.1%
満足度5	10	1.3%
無回答	321	42.1%
計	762	100.0%

問33 今後の公立保育所のあり方について

(複数回答有効としました)

項目	度数	構成比
保育サービスをより充実する	100	13.1%
保育料を現在より下げる	115	15.1%
公立保育所を新設・増設・改築する	106	13.9%
正職員や定員を増員する	38	5.0%
公立の認定こども園を新設し、質の高い幼児教育・保育を	88	11.5%
公立保育所を民営化する	13	1.7%
その他	25	3.3%
無回答	181	23.8%
回答計	666	
回答者数	762	

項目	度数	構成比
病児病後児保育等のきめ細かなサービスをしてほしいから	129	23.5%
休日保育をしてほしいから	80	14.6%
保育サービスが低下しているから	44	8.0%
保育料が高いから	169	30.8%
保育料が安いから	7	1.3%
質の高い幼児教育・保育が受けられるから	136	24.8%
保育所が老朽化しているから	95	17.3%
正規職員(保育士)より臨時職員が多いから	46	8.4%
住んでいる地域に公立保育所がないから	79	14.4%
希望する施設に入れないから	67	12.2%
私立のほうが充実しているから	62	11.3%
公立のほうが充実しているから	7	1.3%
効率的な運営に取り組めるから	25	4.6%
子育て支援事業も取り入れてほしいから	50	9.1%
送迎をしてもらえるから	17	3.1%
施設の行事が充実しているから	17	3.1%
保育の質がよくなるから	105	19.1%
施設・設備が充実しているから	34	6.2%
その他	28	5.1%
無回答	213	38.8%
回答計	1,410	
回答者数	549	
非該当	213	
計	762	